

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和7年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数 (人)	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額 (円)	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額 (円)
JST 創発的研究支援事業	6	4,200,000	4,200,000
JST CREST	1	1,250,000	1,250,000
JST さきがけ	1	1,000,000	1,000,000
JST ASPIRE	1	1,820,000	1,820,000
JST SATREPS	1	1,260,000	1,260,000
JST CRONOS	1	1,060,000	1,060,000
JST 大学発新産業創出基金事業	1	800,000	800,000
AMED	1	1,300,000	1,300,000
NEDO	1	2,410,000	2,410,000
NICT	1	550,000	550,000
補助金	1	830,000	830,000
共同研究	28	28,640,000	28,640,000
合計		45,120,000	45,120,000

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

- ・ 直接経費から人件費として支出した額の50%相当を、当該PIに対するインセンティブとして支給した。
- ・ 若手教員支援の充実、ダイバーシティ拡充の観点から、本学「キャリアチャレンジ制度」により早期昇任を果たした女性教授の人件費として支出した。
- ・ 本学が雇用するJSPS特別研究員(PD)の人件費の内、JSPS支援額の不足分に充当した。
- ・ 育児・介護教員を対象とした支援人材を雇用し、研究支援体制の強化・拡充を行った。
- ・ 研究力向上の観点から特許出願に係る経費として支出した。
- ・ 本学に在籍するすべての教職員及び学生が利用可能なMATLABライセンスの利用料として支出した。
- ・ 令和7年度下半期から制度の利用を開始して確保した財源分については、令和8年度にPIへのインセンティブ及び大学の研究環境整備に活用する方針とした。

(別添様式3)

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.tuat.ac.jp/research/support/PI.html>